学習内容報告書 フォーマット

学校名	貝塚市立津田小学校
授業者	藤原　猛

1.　単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1.　単元名

自然を生かしたまちづくり

1-2.　学年

4 年

1-3.　教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

社会

1-4.　単元の概要

自然環境や特産物を生かしまちづくりにつなげている福岡県岡垣町の取り組みを知り、様々な地域の人々が町の良さを多くの人に知ってもらいたいと願いながらまちづくりをしていることを理解する。

1-5.　単元設定の理由・ねらい

まちの良さを多くの人に伝え、知ってもらうことでその良いところを大切にしながらまちづくりがすすめられることを知る。

1-6.　育みたい資質や能力、態度

まちの良さを知り、大切にしていこうという気持ちがまちづくりにつながることから、貝塚の環境について進んで関わろうとする態度や、学んだことを生活に生かそうとする資質、能力を育みたい。

1-7.　単元の展開（全 6 時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
2	海と山に囲まれた岡垣町について 自然や特産物を生かしたまちづくりをすすめている岡垣町について知る。	環境汚染に対して人々が努力してきたことを知り、自分たちの生活の中でも困っていることがないか考える。
1	ウミガメを守る地域の人々 海岸清掃やウミガメ保護活動をされている方々の思いや取り組みについて知る。	エコタウンでは工場が集まることで効率的にリサイクルすることができる。持続可能な社会をめざすために他にもどんなことができるか考える。
1	自然のよさを生かしたびわづくり 地形や気候を生かしたびわ栽培が盛んだったが、次第に生産量が減っている。そのびわを未来に残すための取り組みについて知る。	自然環境を生かしてびわを栽培している。自然環境は様々つながっている。貝塚の特産物についても自然環境を生かしていることを考えてみる。
2	「海がめもかえるまち」のまちづくり キャッチコピーをつくることで人々がきれいな海を守る取り組みをすすめていくことにつながっていくことを知る。	こんなまちになってほしいなという願いがキャッチコピーとなり、人々がつながっていくことから、自分たちのまちのキャッチコピーを考える。

2.　学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1.　単元における位置づけ

単元　6　時間中の　6　時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目　/　単元 15 時間中の 4,5 時間目

2-2.　本時の目標

こんなまちになってほしいなという願いがキャッチコピーとなり、人々がつながっていくことから、自分たちのまちのキャッチコピーを考える。

2-3.　本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
こんなまちになってほしいなという願いがキャッチコピーとなり、人々がつながっていくことから、自分たちのまちのキャッチコピーを考える。	町の良いところを考え、未来につながるような誰にでもわかりやすい言葉でキャッチコピーを考えさせる。

3.　今回の活動の自己評価

自然の豊かさやまちの特産物を学習してきたことを思い出させ、見守りの人々のことなども考え、自分たちにとって安心なまちになるには様々なことがいることが伝わったのではないかと思う。

4.　今後の課題

環境について守ることは必要であることはわかるが、具体的に考えることは難しい面もあると感じた。

5.　本学習内容報告書活用にあたっての留意点

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。